

輝くふるさと常任委員会（鈴木満委員長）は、9月6日に各会計の3年度の決算の審査を行い、予算が効果的、かつ適正に使われているか、事業の実施効果や状況はどうだったのか確認しました。主な質疑の内容をお知らせします。

## 新庁舎建設工事等について

**辰柳委員** 1期工事の事業費と充当財源内訳を伺う。

**政策秘書課長** 総工事費40億円、地方債の借り入れ35億円、基金の取崩し5億円。地方債35億円の半分17億円が地方交付税により予算措置されるもの。町の実質負担額は約23億円6割程度となる。

**辰柳委員** 1期工事の引き渡し時期と新庁舎開庁までのスケジュール及び内覧会の実施について伺う。

**政策秘書課長** 引き渡しは9月9日で、11月1日に開庁する予定。9月下旬を目途に人数を制限して内覧会を実施したい。

**辰柳委員** 新庁舎の愛称を募集しているが愛称はいつ、誰が決定するのか伺う。

**政策秘書課長** 町内の各種団体や町外の有識者により選考委員会を組織し、10月上旬までには決定したい。

**辰柳委員** 庁舎へ商工会、盛岡信用金庫等が入居するとのことだが、家賃はどれくらいを想定しているか伺う。

**政策秘書課長** これまでの会議室等の利用料金を踏まえ、工事費の総額や耐用年数、延べ床面積等も勘案しながら料金を設定したい。

**辰柳委員** 2期工事の内容と財源内訳、工事の発注時期を伺う。

**副町長** 工事内容は、大屋根広場、消防分署棟、車庫棟、外構の4工事。事業費は11億円、既存施設の解体経費が1億5千万円で合計12億5千万円となる予定。財源は、過疎債等有利な起債を導入したい。これらは、地方交付税の措置を受けられる財源であり、町の実質負担は、総額の6割ほど。工事の発注時期は、10月中旬までに議会に提案し、議決を経て発注したい。工期は約1年を見込んでいる。

**山崎委員** 公費負担比率が前年度に比較して3割増加している要因を伺う。

**総務課長** 前年度より、任意の繰上げ償還額を6

## 財政関係について

は通行可能となるように工事を進めている。

## マイナンバーカード交付の推進について

**遠藤委員** 町のマイナンバーカード交付率は県内第1位となっているが、今後のマイナンバーカード普及を更に推進するには。

**住民会計課長** 町民の依頼に応じて出向く出張サポートを推進する。



出張サポートでマイナンバーカードの説明を聞く町民（江刈農村センター）

千万円増加させたためであり、一時的な上昇で財政運営上問題は無い。

**柴田委員** 昭和47年度からある土地開発基金の活用について伺う。

**副町長** 平成2年にグリーンテージや総合運動公園の用地取得の際に活用した基金で、今後運用を検討したい。

**柴田委員** 財政調整基金の残高については、予算の10割2割が望ましいとされているが、今後の財

政調整基金の適正な積み立てについて伺う。

**副町長** 現在、財政調整基金の積立額は予算の2割程度となっている。この基金は、経済情勢の変動や災害時の対応などに活用していることから、今後も方針を大きく変える意向はない。

**柴田委員** 現在の基金の額では、大きな災害が発生した場合、不足するのでは。

**副町長** これまで、国が



新庁舎内の金融機関などの案内表示（1F）

## 押印省略の推進について

**遠藤委員** 書類手続きなど、押印省略できるものがあるが、推進状況を伺う。

**住民会計課長** 今後、押印省略可能な書類等を精査し、押印省略を推進する。

## 学校現場のICTの活用状況について

**遠藤委員** 学校現場におけるICTの活用状況と、推進するにあたっての課題などについてを伺う。

**教育長** 国が進めるギガスクール構想により、学校内の通信環境を整え、児童生徒に一人一台のタブレット端末を配布し、授業などで活用している。ICT推進のため、学校教育アドバイザーが各学校を定期的に巡回し、教師の指導や支援にあたり課題解決等に対応している。

## 文化財保護事業

**近藤委員** 文化財保護事業費が少ないと感じるが教育長の所見は。

**教育長** 町の子ども達に継承するためにも、文化事業に係る適切な事業費措置について今後検討する。

## 図書室の整備状況等

**遠藤委員** 町の図書室で取り扱う新刊本は年間何冊か、他市町村と比べて少くないのか。また、新庁舎での図書室の整備状況を伺う。

**まなび交流課長** 年間100万円ほどの予算で600冊程度購入しており、他市町村と同程度と認識している。また、現在、新庁舎の図書室の充実に向け、図書費の増額やICTの活用なども含めて検討している。

## 健康づくり事業について

示している最高値に近い額を積み立ててきたが、災害時のデータを踏まえ、今後検討する。

**山崎委員** 健康づくり事業での二〇ちゃんポイント活用の成果を伺う。

**健康福祉課長** 前年度に比べ、各種がん検診などの受診率が増加したことから一定の効果があったものと認識している。

## 新大橋の建設工事等について

**近藤委員** 新大橋の建設工事に係る費用の総額と町の負担額について伺う。

**建設水道課長** 令和元年度から令和4年度までで、約5億1399万円、国交付金と県補助金を併せて2億7815万円。残りの2億3584万円のうち、起債額は1億8

**建設水道課長** 10月中旬

つ町民が通常利用できるようになるのか。

**近藤委員** 新大橋は、いつ町民が通常利用できるようになるのか。

**建設水道課長** 10月中旬